

ID Federation リリースノート 6.0

2021/07/16

NTT コミュニケーションズ株式会社

このリリースノートには、ID Federation の機能追加に関する情報が記載されています。

[リリース日：2021 年 10 月 4 日]

1. スワイプ認証を「PingID」に拡張して提供開始します（有料メニュー）

ユーザーの多要素認証メニュー「スワイプ認証」を「PingID」として認証方式を拡張し、提供します。（料金：100 円/ID）

「PingID」とは、ユーザーID とデバイスをペアリングして認証するサービスの名称です。

次の認証方式をご利用できます。

- ・モバイルアプリ認証（スワイプ、生体認証）
- ・FIDO2 生体認証
- ・デスクトップ OTP 認証

1 ユーザーあたりのデバイス登録許可数は最大 20 台まで設定できます。

（1）モバイルアプリ認証

「PingID モバイルアプリ」で、スライダーを上向きに移動して認証する「スワイプ」、指紋や顔のデバイスの生体認証を使用する「生体認証」があります。初期設定は「スワイプ」が有効に

なっています。「生体認証」の利用をお申込みされた場合は生体認証が優先され、スマートフォンに生体情報が登録されていない等、生体認証ができない場合にスワイプ認証になります。

【スワイプ】



例【生体認証(指紋)】



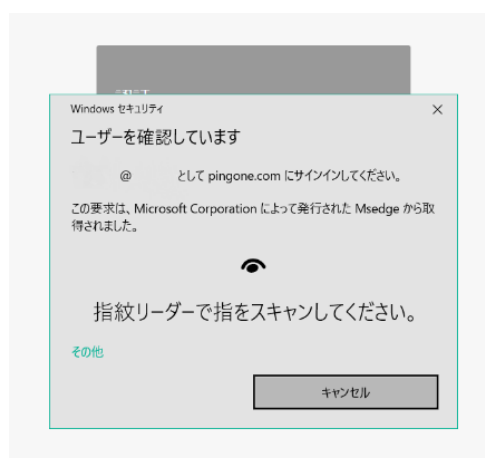
① スマートフォンに Ping Identity 社が提供する「Ping ID」アプリのインストールが必要です。

(2) FIDO2 生体認証

FIDO2*をサポートするデバイスの生体認証を使用し、Web ブラウザ経由で認証します。

Windows Hello、TouchID/FaceID、Android 指紋などデバイス起動時や画面ロック解除で使用する生体認証方法を使用できます。

【Windows Hello】



*FIDO2 とは国際的非営利団体「FIDO Alliance」が策定した生体認証を含む認証の標準化技術です。

(3) デスクトップ OTP 認証

「PingID デスクトップアプリ」に表示されたパスコード(数字 6 桁)を入力し認証します。

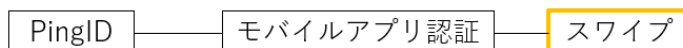


① PC に PingIdentity 社が提供する「PingID」アプリのインストールが必要です。

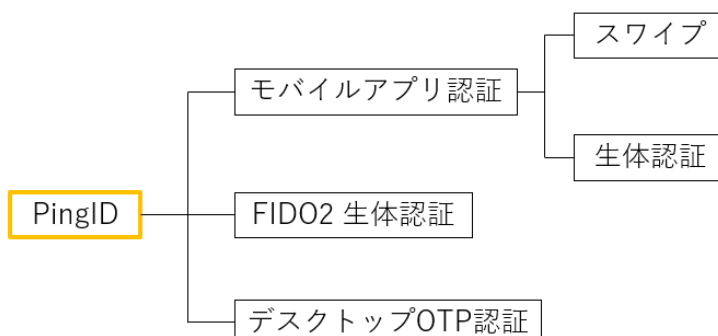
(4) スワイプ認証の名称は PingID に変わります

現在提供中の「スワイプ認証」は、「PingID」認証の一部の認証方式となるため、名称を「PingID」に変更します。「スワイプ認証」をご利用中のお客様は現在のまま継続利用いただけます。

[現在] スワイプ認証の名称で提供



[リリース後] PingID の名称で複数の認証方式を提供



主な変更点は以下となります。

- ・ 管理者ポータル - 「ユーザー情報 編集」画面の表記

スワイプ認証用の端末をアンペアする ⇒ PingID をリセットする

- ・ 監査ログの"authentication_type"の値

“SWIPE” ⇒ “PingID”

- ・ ペアリング画面

(現在)



(リリース後)



2. 管理者のログインが多要素認証になります（標準メニュー）

管理者ポータルへのログインは「パスワード認証」から「パスワード+第2認証」の多要素認証に変わります。第2認証には「メールOTP」および「PingID」のモバイルアプリ認証（スワイプ）が使用できます。企業管理者ごとにどちらかを設定できます。

【メールOTP】

The screenshot shows a web interface titled "ID Federation". It contains a message in Japanese: "t.o*****@nt*****に届いたワンタイムパスワードを確認してください。" (Please confirm the one-time password delivered to t.o*****@nt*****). Below this is a text input field labeled "ワンタイムパスワード" (One-time password). To the right of the field is a link that says "もう一度ワンタイムパスワードを送信する" (Resend one-time password). At the bottom right is a green button labeled "送信" (Send).

【スワイプ】



❗ 2021年12月6日以降は、管理者ポータルへのログインは多要素認証が必須になります。リリース後から12月5日までの間に、管理者ポータルで企業管理者に第2認証を設定してください。

12月6日以降は、第2認証が設定されていない企業管理者は、管理者ポータルにログインできません。「ご利用の環境からのアクセスが許可されていません」のメッセージが表示されます。

管理者ポータル第2認証設定画面

管理者ハスポート *	なし PingID メールOTP認証	を変更
第2認証設定 *		
メールOTP連絡先メールアドレス *	メールOTP連絡先メールアドレス	

12月6日以降「なし」は表示されなくなります

- ① 「PingID」を設定する場合は、スマートフォンに PingIdentity 社が提供する「PingID」アプリのインストールが必要です。
- ① 「PingID」モバイルアプリ認証（スワイプ）は、ユーザー端末から次の FQDN への通信が可能である必要があります。

idpxnyl3m.pingidentity.com

authenticator.pingone.com
- ① ID Federation をご利用中のお客様で、「PingID」のモバイルアプリ認証（スワイプ）以外の認証方式を第 2 認証に設定される場合は、リリース後に変更申込書にてお申込みください。

3. スケジュール

本機能は、2021 年 10 月 3 日（日）23:00 ～ 10 月 4 日（月）6:00 のメンテナンスでリリースされます。

（本件のお問い合わせ先）

<https://support.ntt.com/id-federation>

【受付時間】 10:00～17:30 （土、日、祝日、弊社指定の休日を除く）

以上